

ミールカード変更案系と結果

【1】アンケート結果と変更点

新制度への理解については、予想以上に支持されました。また、新制度の利用についても、保護者においては、80%近くが希望しています。

新制度についての理解や希望が多かった事もあり、利用者アンケートに基づき以下の内容を変更しました。

- ① 経済性の拡大を行いました。各コースのプレミア率をそれぞれ引き上げました。また、25万コースも設定しました。
- ② 利用履歴については、新入生については2～3食の利用対象と想定される3コースについては、長期休暇期間中を除く9ヶ月間送付することとしました。また、希望による送付は、1カ所につき250円としました。
- ③ 1日当たりの利用限度額を設定しました。金額は、平均利用金額で3食摂取した場合の金額にゆとりを持たせていますが、万が一の紛失時にシステム的に利用を止める期間までに万が一第三者に利用された場合の損出を軽微な内容にしています。もちろん、紛失手続き後、即時ではありませんが、利用できなくなるシステムを構築します。再発行時には、未利用残高を再発行されたカードに入れ込むこととなります。
- ④ 規則正しい食生活の確立のため、5月に朝食50円引き企画を設定しました。

【2】利用者アンケート

1. ミールカード利用者アンケートの結果

(1) 新制度と現行制度の対比

設問2 2009年度に向けてミールシステムの変更案についてお聞かせ下さい

(本人で設問に3つ回答している人1名)

		保護者		本人	
		人数	%	人数	%
①	制度の変更には理解ができる	85	55.2%	8	47.1%
②	制度変更については理解できるが魅力がなくなる	56	36.4%	6	35.3%
③	新制度変更については納得ができない	7	4.5%	3	17.6%
④	その他	2	1.3%	2	11.8%
	無回答	1	0.6%	0	0.0%

新制度については、保護者では、過半数が制度変更を支持している。また、制度変更の理解は、90%と以上となっている。利用者本人の場合（一人が3つの設問に回答）は、制度変更への支持で、47%、理解で80%となっている。

(2) 現行制度の魅力

設問1 実際に利用してみてもの実感はどこですか 2つお選び下さい
(複数回答)

	保護者		本人	
	人数	%	人数	%
① 定期的な食生活をする習慣づけとして価値がある	67	43.5%	10	58.8%
② カロリー・栄養バランスを気にするようになり、価値がある	36	23.4%	6	35.3%
③ 経済的に価値がある	76	49.4%	11	64.7%
④ 1人でなく、友人や食堂利用者の中での食事に価値がある	13	8.4%	2	11.8%
⑤ 保護者にとって、本人の食生活状況がある程度わかる、親子の共通会話の価値がある	115	74.7%	1	5.9%
⑥ どれも言えない	4	2.6%	2	11.8%

保護者では、利用履歴の送付への指示が75%と極めて高い。本人は、経済的な価値が65%と指示が高く、保護者でも50%となっている。また、本人で59%、保護者で44%が、食生活の習慣づけを指示している。

(3) 新制度の申込み希望

設問3 2009年度の希望について1つお選び下さい

	保護者		本人	
	人数	%	人数	%
① 5万円コース	25	16.2%	4	23.5%
② 10万円コース	30	19.5%	1	5.9%
③ 15万円コース	48	31.2%	4	23.5%
④ 20万円コース	16	10.4%	2	11.8%
⑤ 申し込まない	16	10.4%	6	35.3%
⑥ 未定	19	12.3%	0	0.0%

保護者では、31%が15万円コースの指示が高い、相対的に本人は価格の低いコースを保護者より選択している。

(4) 意見覧

意見覧では、保護者では、利用履歴の指示が強く、「1年生だけでも」という意見もあった。また、新制度への支持および不支持の両方の意見で、経済的な要求が強い。

また、アンケート項目とも連動するが、定期的な食生活の確立への制度の期待が高い。利用履歴の制度変更については、価格的な理解もあるが、費用対効果の意見もあります。また、紛失時のリスクへの不安も出ています。